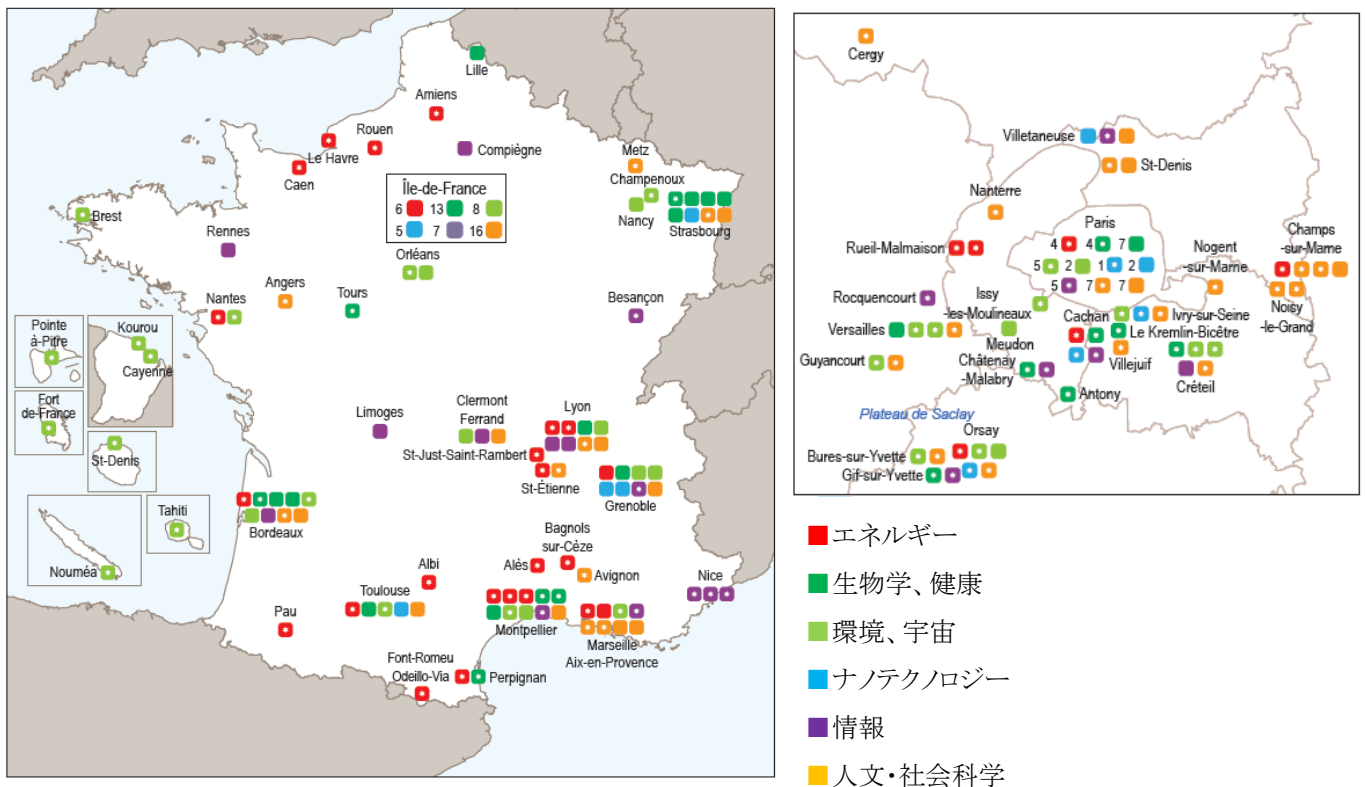


平成 23 年 4 月 15 日

ストラスブール研究連絡センター

●「卓越した研究所(Laboratoires d'excellence)の選出」

フランス首相 Francois Fillon 氏は、2011 年 3 月 25 日、高等教育・研究大臣 Valerie Pécresse 氏と投資委員会委員長 René Ricol 氏の同席の下、241 件の応募の中から「卓越した研究所(Laboratoires d'excellence)」100 件を発表した。本プロジェクトに対し総計 10 億円が 10 年間に渡り支給される。本プロジェクトは、海外の著名な研究所と競い、優れた研究成果を上げ、世界の優秀な研究者にとって魅力ある研究所・教育施設を作ることを目的としている。選考は、Prof. Manuel Garcia Velarde(スペイン)を委員長とする「人文・社会科学」、「生命・健康・エコシステム」、「情報・マテリアル・工学」の 3 分野の選考委員会によって行われた。各地域の選出状況は以下の図のとおりである。



参考資料

- ・ フランス高等教育・研究省 HP(2010 年 3 月 25 日)

<http://www.enseignementsup-recherche.gouv.fr/cid55555/100-laureats-pour-le-1er-appel-a-projets-laboratoires-d-excellence.html>

●「宇宙分野の未来への投資プログラム」

高等教育・研究大臣 Valerie Pécresse 氏と投資委員会委員長 René Ricol 氏は、2011 年 3 月 23 日、未来への投資プログラムの一環として 5 億ユーロを新世代の衛星開発に投資すると発表した。まずは、第一期の採択プロジェクトとして、衛星の応用開発及び新世代ロケットの開発分野の 3 つが選出された。

- ・「SWOT」-フランス国立宇宙開発センター(CNES)、米航空宇宙局(NASA)との共同研究支援。1 億 7,000 万ユーロ。海や河川、湖、浸水地域の水の水準を測定することが目的。

- ・’ Satellite du Futur’－Astrium、Thales Alenia Space の共同研究支援。4,250 万ユーロ。新世代の衛星打ち上げのプラットフォームの建設準備。
- ・’ Myriade Evolutions’－ フランス国立宇宙開発センター (CNES)、ドイツ航空宇宙センター (DLR) の共同研究支援。4,000 万ユーロ。新世代の小型衛星打ち上げのプラットフォーム建設準備。

参考資料

- ・ フランス総理大臣室 HP (2011 年 3 月 23 日)

<http://www.enseignementsup-recherche.gouv.fr/cid55538/annonce-des-trois-projets-laureats-de-l-action-espace.html>